

2021 年度（令和 3 年度）

事業報告・決算報告書

公益財団法人 松尾孝記念財団

令和3年度事業報告書

1.主催公演

■広島県内から広く出演者を公募し、集まった合唱団、オーケストラによる演奏会

「人の心に平和のとりでを築くコンサート」

①内容

広島県内から広く出演者を公募し、集まったオーケストラによる演奏会を開くことで、広島県内の音楽文化の振興を図る。例年は合唱とオーケストラによる演奏を企画するが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オーケストラのみの演奏とした。

また、未就学児も入場可能とし、オーケストラ演奏を家族そろって聴く機会を提供する。

②開催概要

日時：2021年7月11日 15:00 開演

会場：広島文化学園HBGホール

指揮：田中祐子

演目：R.ワーグナー / 「ニュルンベルクのマイスタージンガー」 第1幕への
前奏曲

芥川也寸志 / 弦楽のためのトリプティーク

L.v.ベートーヴェン / 交響曲第7番 イ長調 op.92

※例年は合唱とオーケストラによる演奏を企画するが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、オーケストラのみの演奏とした。

③練習日程

5/30(日) 18:00~21:00 JMS アステールプラザ大音楽室・中音楽室・小音楽室・
大練習室・中練習室

6/6(日) 17:00~21:00 JMS アステールプラザリハーサル室

6/19(土) 17:00~20:30 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

6/20(日) 17:00~20:30 JMS アステールプラザ多目的スタジオ

7/4(日) 17:45~21:00 JMS アステールプラザ大音楽室

7/10(土) 17:00~20:30 広島文化学園 HBG ホール

④参加者

演奏者：オーケストラ 77名

来場者：310 名

■国内、海外からオーケストラや演奏家を招聘し、質の高い音楽を楽しむ演奏会

「マーラー・チェンバー・オーケストラ」

①内容

グスターボ・ドゥダメルを指揮者に迎え、マーラー・チェンバー・オーケストラによる公演を行う。広島県に優れた音楽を提供することで、音楽芸術の振興を図る。質の高い音楽を楽しむ機会を提供する。

②開催について

7月13日開催に向けて出演者との調整、会場の検討をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

「サイトウ・キネン・オーケストラ ブラス・アンサンブル」

①内容

セイジ・オザワ 松本フェスティバルに出演する金管、打楽器セクションのプレイヤーによって結成されたブラス・アンサンブル。広島県に優れた音楽を提供することで、音楽芸術の振興を図る。質の高い音楽を楽しむ機会を提供する。

②開催について

出演者と日程の調整、会場の検討をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

「金子三勇士と未来のピアニストたち」

①内容

ピアニスト金子三勇士と、金子三勇士がマスタークラスを通して選考し、指導した子供たちによりコンサート。質の高い音楽を楽しむ機会を提供するとともに、子どもたちへの指導を通して、広島の音楽芸術の活性化を目指す。

②開催概要

□ 日時：2021年9月4日、5日

会場：広島市東区民文化センターホール

演奏：金子三勇士

曲目：献呈：シューマン＝リスト

ミクロコスモスより：バルトーク

交響曲「第九番」より第4楽章：ベートーヴェン＝リスト など

□ 日時：2022年3月26日~27日

会場：広島県民文化センター 第1練習室

講師：金子三勇士

*3月度の事業は、子どもたちへの指導を主体とした企画内容とした。

◆子どものためのピアノワークショップ…金子三勇士の演奏とともに、リズムの感じ方、表現方法を指導。参加無料。

◆ピアノの先生のためのバルトークセミナー…バルトークやリストがどのような思いで音楽と向き合い、後進育成のために作曲していたか、演奏と共に解説する。

◆個人レッスン…聴講無料のマスタークラス形式のレッスン。

③参加者

金子三勇士と未来のピアニストたち：50名

子どものためのピアノワークショップ：38名

ピアノの先生のためのバルトークセミナー：18名

個人レッスン：12名

■広島県内で活躍する音楽家・音楽団体による、音楽を気軽に楽しむ演奏会

「音まちコンサート」

①内容

広島県内で活動する音楽家・音楽団体によるストリートコンサートを行うことで、広島県内の音楽文化の振興を図る。音楽を気軽に楽しめる機会を提供する。

②開催概要

日時：毎月第2・第4水曜日 11:45~12:50

会場：広島県民文化センターロビー、本通り商店街4丁目、5丁目アーケード内

③開催実績

4/14 ライアー・オカリナ二重奏、金管五重奏

4/28 マンドリン、弦楽四重奏

5/12 木管五重奏、カヤグム・篠笛

5/26 マンドリン・ギター二重奏、弦楽四重奏

6/9 木管五重奏、弦楽四重奏

6/23 マンドリン・ギター二重奏、金管五重奏
7/14 クラリネット二重奏、チューバ・サックス二重奏
7/28 弦楽四重奏、金管五重奏
8/11 チェロ・ギター二重奏、サックス四重奏
8/25 弦楽四重奏、金管五重奏
9/8 マンドリン・ギター二重奏、サックス四重奏
9/22 弦楽四重奏、チューバ四重奏
10/13 ライアー、カヤグム・篠笛
10/27 弦楽五重奏、チューバ・サックス二重奏
11/10 フルート四重奏、クラリネット二重奏
11/24 弦楽五重奏、金管五重奏
12/8 フルート・ギター二重奏、サックス・パーカッション
12/22 弦楽五重奏、サックス四重奏
1/12 新型コロナ感染拡大防止の為中止
1/26 新型コロナ感染拡大防止の為中止
2/9 新型コロナ感染拡大防止の為中止
2/23 新型コロナ感染拡大防止の為中止
3/9 フルート・ギター二重奏、サックス・パーカッション
3/23 弦楽四重奏、チューバ・サックス二重奏

■ポップカルチャーを通じて国際・文化交流を行う場所の提供

「ポップカルチャーひろしま」

①内容

アニメーションやコスプレなどのポップカルチャーを通して国際・文化交流を行う場所を提供することで、広島県内の文化芸術の振興を図る。本年度は、新型コロナ感染拡大防止の観点から、動画配信を中心としたリモート開催とした。

②開催概要

日時：2021年7月11日

会場：YouTube Live によるネット配信（12:00～18:00）

③動画視聴回数

3241回（当日、及び2022年3月31日時点）

2.文化、芸術活動への助成

① 助成金の支給を行った。

- ◇ NPO 法人音楽は平和を運ぶ：15,000 千円
- ◇ 広島市立大学大学院：1,200 千円

2 公益財団法人 松尾孝記念財団
(様式1-1)

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,017,622	0	2,017,622
未収金	0	598	-598
流動資産合計	2,017,622	598	2,017,024
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
公益事業推進積立資産	109,667,293	58,596,315	51,070,978
管理費積立資産	15,212,546	9,960,699	5,251,847
特定資産合計	124,879,839	68,557,014	56,322,825
(3) その他固定資産			
敷金	1,109,000	1,109,000	0
什器備品	169,436	338,871	-169,435
その他の固定資産合計	1,278,436	1,447,871	-169,435
固定資産合計	129,158,275	73,004,885	56,153,390
資産合計	131,175,897	73,005,483	58,170,414
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,144,462	138,600	2,005,862
預り金	338,620	31,560	307,060
仮受金	47,300	0	47,300
流動負債合計	2,530,382	170,160	2,360,222
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,530,382	170,160	2,360,222
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	127,879,839	71,557,014	56,322,825
指定正味財産合計	127,879,839	71,557,014	56,322,825
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(124,879,839)	(68,557,014)	(56,322,825)
2. 一般正味財産	765,676	1,278,309	-512,633
正味財産合計	128,645,515	72,835,323	55,810,192
負債及び正味財産合計	131,175,897	73,005,483	58,170,414

2 公益財団法人 松尾孝記念財団
(様式 2-1)

正味財産増減計算書

令和 3 年 4 月 1 日 から 令和 4 年 3 月 31 日 まで

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	11	9	2
基本財産受取利息	11	9	2
特定資産運用益	460	212	248
特定資産受取利息	460	212	248
受取寄付金	43,677,175	33,143,474	10,533,701
受取寄付金振替額	43,677,175	33,143,474	10,533,701
経常収益計	43,677,646	33,143,695	10,533,951
(2) 経常費用			
事業費	41,287,618	29,132,542	12,155,076
役員報酬	7,750,000	6,050,000	1,700,000
給料手当	3,396,500	3,104,500	292,000
福利厚生費	1,177,324	1,071,734	105,590
通勤費	190,220	177,500	12,720
旅費交通費	573,682	71,300	502,382
通信運搬費	233,033	34,748	198,285
消耗品費	127,188	89,453	37,735
光熱水料費	198,372	96,813	101,559
支払助成金	16,200,000	16,200,000	0
委託費	9,276,763	0	9,276,763
地代家賃	1,931,160	2,092,090	-160,930
接待交際費	8,366	1,720	6,646
新聞図書費	0	9,824	-9,824
支払手数料	19,200	0	19,200
減価償却費	132,860	132,860	0
雑費	72,950	0	72,950
管理費	2,902,661	2,727,644	175,017
役員報酬	650,000	550,000	100,000
給料手当	247,000	209,000	38,000
福利厚生費	127,452	118,844	8,608
通勤費	12,480	10,560	1,920
旅費交通費	0	134,665	-134,665
通信運搬費	4,621	2,294	2,327
消耗品費	115,123	224,557	-109,434
光熱水料費	85,009	41,489	43,520
租税公課	27,600	6,100	21,500
地代家賃	827,640	896,610	-68,970
新聞図書費	0	2,750	-2,750
広告宣伝費	0	115,500	-115,500
支払手数料	769,161	378,700	390,461
減価償却費	36,575	36,575	0
経常費用計	44,190,279	31,860,186	12,330,093
評価損益調整前経常増減額	-512,633	1,283,509	-1,796,142
当期経常増減額	-512,633	1,283,509	-1,796,142
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-512,633	1,283,509	-1,796,142
当期一般正味財産増減額	-512,633	1,283,509	-1,796,142
法人税、住民税及び事業税	0	5,200	-5,200
一般正味財産増減額	-512,633	1,278,309	-1,790,942
一般正味財産期首残高	1,278,309	0	1,278,309
一般正味財産期末残高	765,676	1,278,309	-512,633
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	100,000,000	101,000,000	-1,000,000
受取寄付金	100,000,000	101,000,000	-1,000,000
一般正味財産への振替額	-43,677,175	-33,143,474	-10,533,701
当期指定正味財産増減額	56,322,825	67,856,526	-11,533,701
指定正味財産期首残高	71,557,014	3,700,488	67,856,526
指定正味財産期末残高	127,879,839	71,557,014	56,322,825
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	128,645,515	72,835,323	55,810,192

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の評価基準及び評価方法

一括償却資産…3年間の均等償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
公益事業推進積立資産	58,596,315	90,000,000	38,929,022	109,667,293
管理費積立資産	9,960,699	10,000,000	4,748,153	15,212,546
小 計	68,557,014	100,000,000	43,677,175	124,879,839
合 計	71,557,014	100,000,000	43,677,175	127,879,839

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(-)
特定資産				
公益事業推進積立資産	109,667,293	(109,667,293)	(0)	(-)
管理費積立資産	15,212,546	(15,212,546)	(0)	(-)
小 計	124,879,839	(124,879,839)	(0)	(-)
合 計	127,879,839	(127,879,839)	(0)	(-)

4. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
公益目的事業費計上による振替額	40,774,570
管理費計上による振替額	2,902,605
	43,677,175

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	151,668	101,112	50,556
パソコン	214,078	142,718	71,360
携帯電話	142,560	95,040	47,520
合 計	508,306	338,870	169,436

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

該当事項なし。

財 産 目 録

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金	71,650
	預金	普通預金 広島銀行本店	運転資金	1,945,972
流動資産合計				2,017,622
(固定資産)				
基本財産	普通預金	普通預金 広島銀行本店	公益目的財産であり、運用益を100%公益目的事業の財源として使用している。	3,000,000
特定資産	公益事業推進積立資産	普通預金 広島銀行本店	公益事業の積立資産であり、公益事業実施の財源として使用している。	109,667,293
	管理費積立資産	普通預金 広島銀行本店	法人会計の管理費の財源として使用している。	15,212,546
その他固定資産	敷金	奥田實 広島市南区東東雲本町1-2-28	共用財産であり、うち公益目的事業に70%、管理目的事業に30%使用している。	1,109,000
	什器備品	PC2台	共用財産であり、うち公益目的事業に70%、管理目的事業に30%使用している。	121,916
		携帯電話1台	うち公益目的事業として使用する財産100%	47,520
固定資産合計				129,158,275
資産合計				131,175,897
(流動負債)				
	未払金	NTTファイナンス株式会社	公益目的事業で利用する携帯電話本体代金	91,080
		職員4名	@3960×23か月分	
		広島市立大学	3月分給料	853,382
			令和3年度分助成金	1,200,000
	預り金	職員3名	源泉所得税3か月分	207,330
		職員2名	住民税1か月分	27,600
		職員2名	社会保険料1か月分	103,690
	仮受金	職員1名	寺本理事翌年度4月精算立替金	47,300
流動負債合計				2,530,382
固定負債合計				0
負債合計				2,530,382
正味財産				128,645,515

令和4年5月16日

公益財団法人松尾孝記念財団
代表理事 松尾康二殿

公益財団法人松尾孝記念財団
監事 高橋浩一



令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及其の附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。